

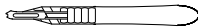
機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科矯正用結さつ器 JMDNコード`37413000
クリップオープナー

【形状・構造及び原理等】**

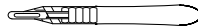
本品は、次の原材料で作られています。

ブレード：ステンレス鋼（鉄、クロム、マンガン、ニッケル）
ホルダ：ポリプロピレン

《クリッピーC、ミニクリッピー用》



《クリッピーMM用》



【使用目的又は効果】*

セルフライゲーションブラケットのクリップ開閉に使用します。

【使用方法等】**

《クリッピーC、ミニクリッピーの場合》

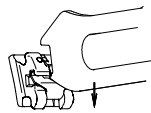
- (1) クリップ中央の切り欠き部に先端の短い方のツメを押し入れます。（図1参照）

図 1



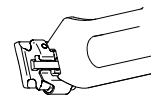
- (2) (1)の状態では咬合側へツール先端をスライドさせると、（図2参照）長い方のツメは歯肉側ウィング間の壁面に突き当たり、クリップの過度の開きを抑え、クリップが開放されます。（図3参照）

図 2



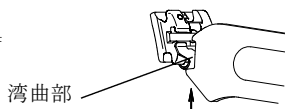
スライドさせる

図 3



- (3) クリップを閉じる場合はクリップの湾曲部を指先かまたは、長い方のツメの内側で押して閉じます。（図4参照）

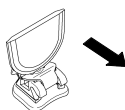
図 4



《クリッピーMMの場合》

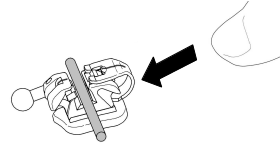
- (1) アーチワイヤスロットと平行に、クリップ中央の切り欠き部へブレード先端を押し入れます。（図5参照）
- (2) (1)の状態では咬合側へツール先端をスライドさせます。

図 5



- (3) クリップを閉じる場合はクリップの湾曲部を指先で押して閉じます。（図6参照）

図 6



【使用方法に関する使用上の注意】

- (1) 一般的な歯科インスツルメントと同様に、洗浄後に高圧蒸気滅菌（121℃以下）、またはエチレンオキシドガス滅菌にて滅菌してください。乾熱滅菌は樹脂製ホルダに適しません。
- (2) ツールご使用前に、クリップとボディが接着剤や歯石等で固着していないことを確認してください。

【保管方法及び有効期間等】**

【保管方法】

- (1) 保管にあたっては、洗浄した後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥後に乾いた場所に保管してください。
- (2) 滅菌済のものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管してください。

【保守・点検に係る事項】**

【使用前・使用後の点検】

本品に変形、がたつき、損傷、腐食等が無いことを確認してください。これらの不具合がある場合には使用を中止してください。

【洗浄】

- (1) 洗浄前に水分、付着物等は使い捨てのペーパータオルで拭き取ってください。
- (2) 洗浄は中性洗剤もしくは溶液を用い、傷が付かないよう柔らかいブラシで本品の表面および接合部を磨いてください。
- (3) 洗浄後は清潔な流水で濯ぎ、再度、精製水で超音波洗浄し、腐食防止のために直ちに乾燥してください。
- (4) 洗浄及び乾燥後は、本品に損傷や腐食が無いことを確認してください。

【滅菌】

- (1) 複数の器具を滅菌する場合には、損傷の原因となることもあるので、接触しないよう注意してください。
- (2) 滅菌にあたっては、滅菌器メーカーの取扱説明書の指示に従って行ってください。

【保守・点検に関する注意事項】

- (1) 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用してください。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食するおそれがあります。
- (2) 薬液消毒を行う場合は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ってください。薬剤の種類によっては金属素材に影響を及ぼすことがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売元：トミー株式会社

 TEL 042-363-1151
http://www.tomyinc.co.jp/

発売元：TOMY INTERNATIONAL INC.®

 株式会社 トミー インターナショナル
TEL 03-3258-2231
http://www.tomy-ortho.co.jp/